

久しぶりの所属会

投稿日：2015年7月27日 | カテゴリー：看護部ブログ

看護部では毎月1回、所属単位での定例会を開催しています。課長が主催し、看護職員全員が参加対象で、所属での意思決定の場となります。

そこでは、毎回3分間スピーチをしており、看護への思いや振り返り、嬉しかったことや今後に繋げたいことなどなど、多くの語りを聞くことができます。準備をする方は大変なのですが、聞く方はとても楽しみです。

次長時代は私も担当の所属会に参加する一番の楽しみでした。先日、久しぶりに所属会に出席し、スピーチを聞かせてもらいました。今回は、自分の行動が予想外に患者さんを怒らせてしまった経験から、改めて「思いに寄り添う」ことの難しさを患者さんから教えてもらった、これからも患者さんにとってこれでもいいのかなと考えながら看護していきたいという内容でした。

自分で良くなかった経験をスピーチできるのは、それを共有できる仲間がいると信頼しているからだと思います。皆で協力しながらよい職場づくりをしてきている所属であると嬉しく思いながら戻ってきました。これからも時々、あちらこちらの所属会に出席しなければと思っています。

副院長兼看護部長 西岡三津代